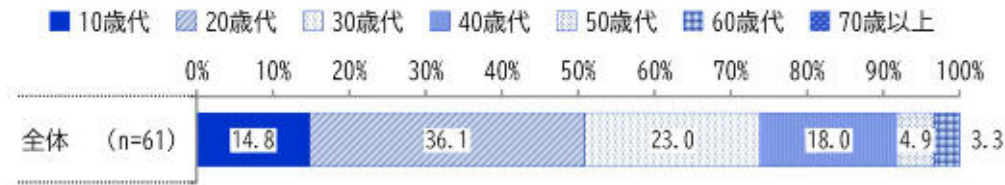


2) 困難な問題を抱える女性

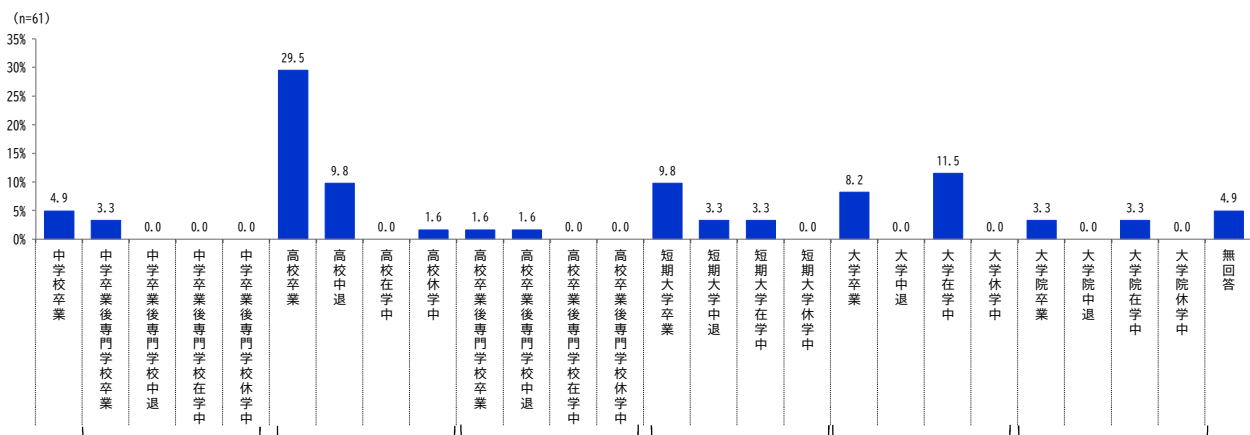
問 1 あなたの年齢を教えてください。

年齢を聞いたところ、「20 歳代」が 22 人 (36.1%) で最も多く、次いで「30 歳代」が 14 人 (23.0%)、「40 歳代」が 11 人 (18.0%) となっています。



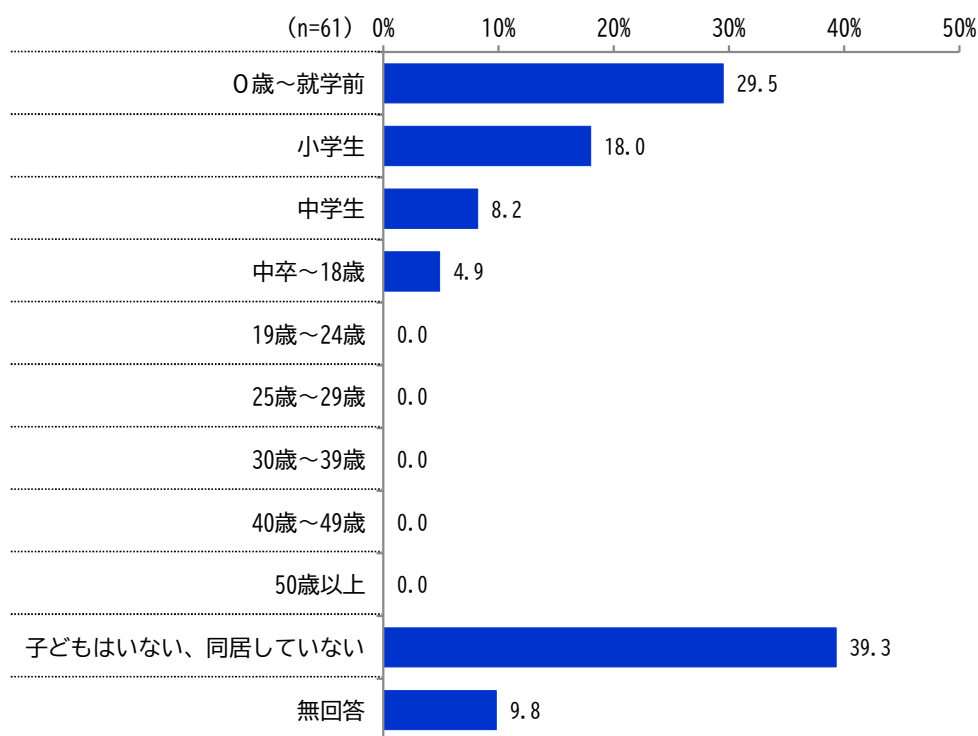
問 2 あなたの最終学歴を教えてください。あてはまるところを 1 つだけ選んでください。

最終学歴を聞いたところ、「高校」が 25 人 (41.0%) で最も多く、次いで「大学」が 12 人 (19.7%)、「短期大学」が 10 人 (16.4%) となっています。



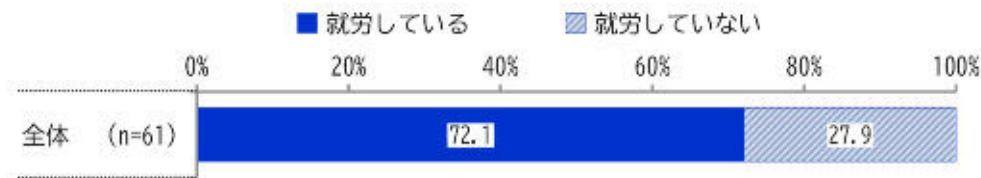
問 3 お子さんをお持ちで、お子さんと同居されている方にお聞きします。あなたのお子さんの年齢にあてはまるものを教えてください。（あてはまるものすべて）お子さんをお持ちでなかったり、お子さんと同居されていない方は「子どもはいない、同居していない」に○をつけてください。

同居されているお子さんの年齢について聞いたところ、「子どもはいない、同居していない」が24人（39.3%）で最も多く、次いで「0歳～就学前」が18人（29.5%）、「小学生」が11人（18.0%）、「中学生」が5人（8.2%）となっています。



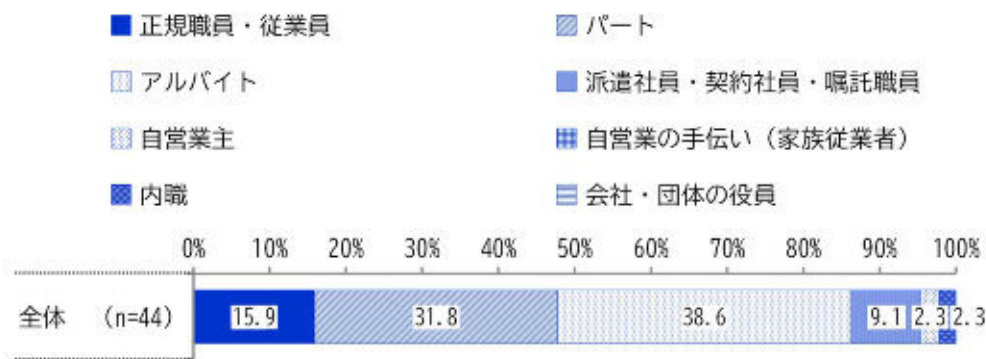
問 4 あなたのお仕事を教えてください。複数の仕事をしている場合は、主なお仕事（労働時間が最も長い仕事）についてお答えください。専業主婦の方や学生でアルバイトなどをしていない場合は「就労していない」に○をつけてください。

現在の就労状況について聞いたところ、「就労している」が44人（72.1%）、「就労していない」が17人（27.9%）となっています。



現在、『就労している』と答えた人44人に主なお仕事について聞いたところ、「アルバイト」が17人（38.6%）で最も多く、次いで「パート」が14人（31.8%）、「正規職員・従業員」が7人（15.9%）となっています。

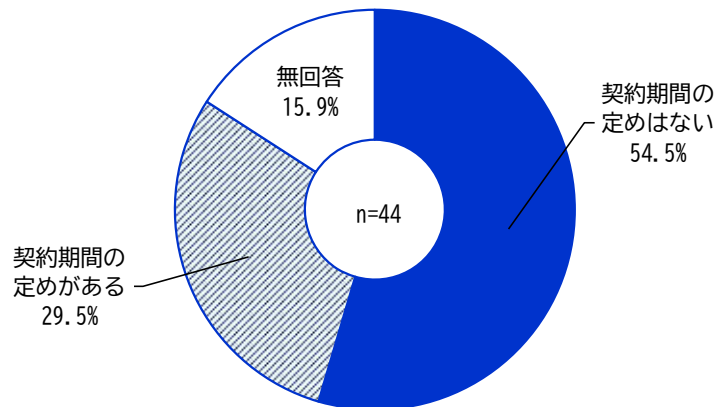
さらに『就労していない』と答えた人17人に現在の求職状況について聞いたところ、「現在、求職していない」が8人（47.1%）、「現在、求職中」が7人（41.2%）となっています。



問 5 問 4 で選んだ仕事には、契約期間の定め(上限)がありますか。

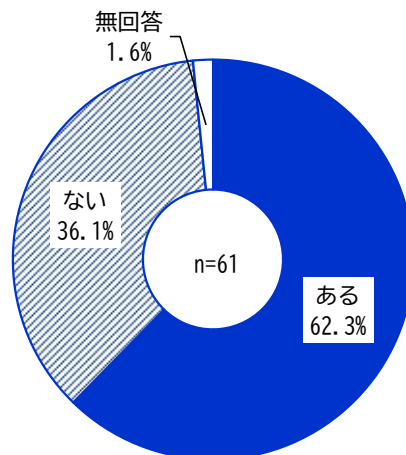
現在、『就労している』と答えた人 44 人に現在の仕事の契約期間の定めについて聞いたところ、「契約期間の定めはない」が 24 人 (54.5%)、「契約期間の定めがある」が 13 人 (29.5%) となっています。

さらに現在の仕事で『契約期間の定めがある』と答えた人 13 人に契約期間の長さについて聞いたところ、「1 か月以上 1 年未満」が 7 人 (53.8%) で最も多く、次いで「1 年以上」が 6 人 (46.2%) となっています。



問 6 直近 1 年間で半年以上継続している就労先がありますか。

直近 1 年間で半年以上継続している就労先について聞いたところ、「ある」が 38 人 (62.3%)、「ない」が 22 人 (36.1%) となっています。



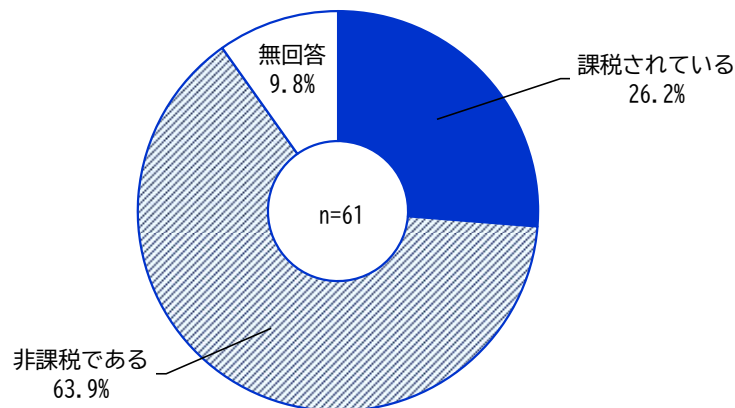
問 7 あなた自身の今の年収について教えてください。手取りではなく、税金や社会保険料などを含めた総支給額でお答えください。（手取りが230～240万円位の方の年収はおよそ300万円です。）なお、公的年金・恩給、雇用保険、児童手当等、その他の社会保険保障給付金は含みません。

ご自身の今の年収について聞いたところ、「100万円未満」が28人（45.9%）で最も多く、次いで「なし」が11人（18.0%）、「100～200万円未満」「200～300万円未満」がともに8人（13.1%）となっています。



問 8 あなたは現在、住民税は課税されていますか。

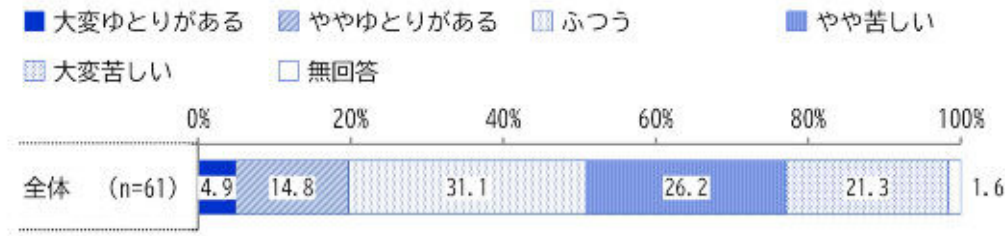
現在の住民税の課税状況について聞いたところ、「非課税である」が39人（63.9%）で最も多く、次いで「課税されている」が16人（26.2%）となっています。



問 9 あなたは現在生活している家庭の家計の状況をどのように感じていますか。

現在の家庭の家計状況について聞いたところ、「ふつう」が19人(31.1%)で最も多く、次いで「やや苦しい」が16人(26.2%)、「大変苦しい」が13人(21.3%)となっています。

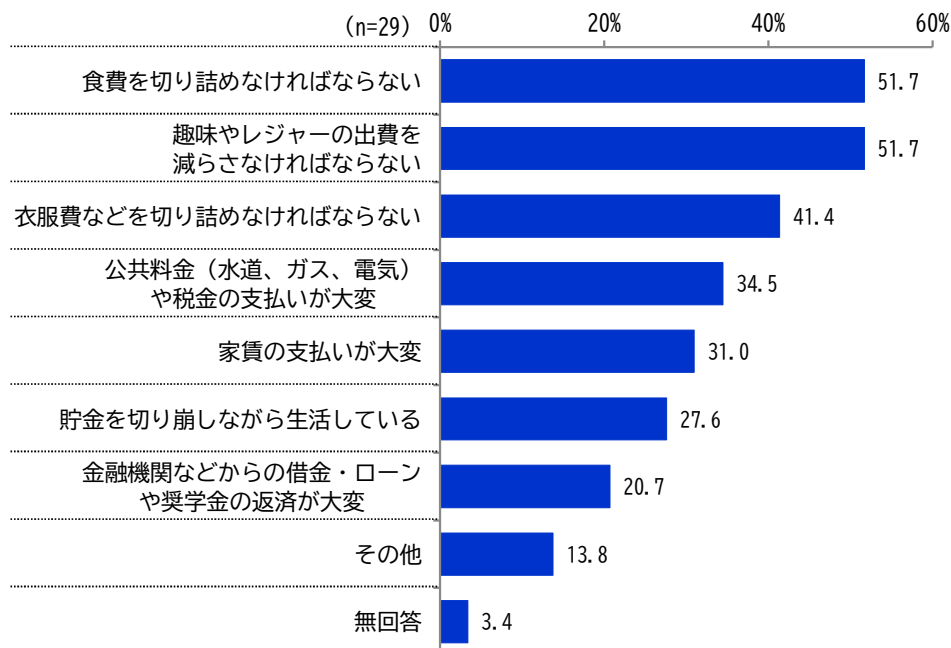
また、「やや苦しい」と「大変苦しい」をあわせた“苦しい”が29人(47.5%)で約半数が苦しいと感じています。



問 9で「やや苦しい」「大変苦しい」と答えた方にお聞きします。

問 9-1 具体的にどのような家計状況ですか。(あてはまるものすべて)

家計状況で『やや苦しい』『大変苦しい』と答えた人29人に家計状況について複数回答で聞いたところ、「食費を切り詰めなければならない」「趣味やレジャーの出費を減らさなければならない」がともに15人(51.7%)で最も多く、次いで「衣服費などを切り詰めなければならない」が12人(41.4%)、「公共料金(水道、ガス、電気)や税金の支払いが大変」が10人(34.5%)となっています。



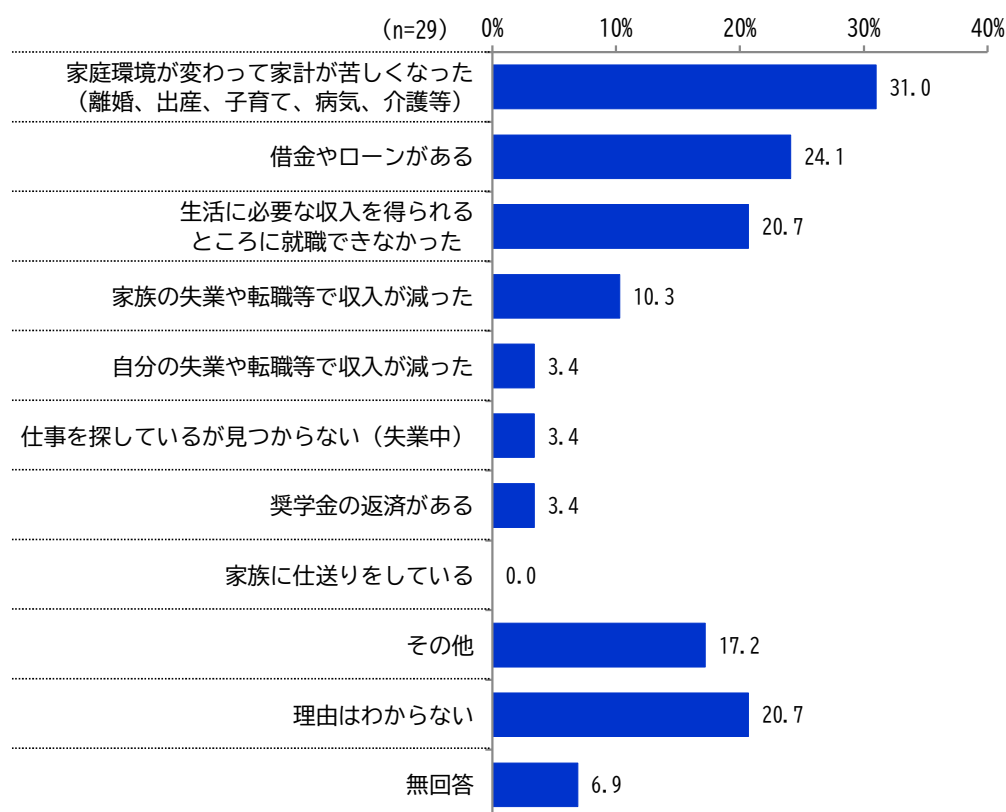
その他の自由記述の内容

- ・ 子どもが不登校のため、教育費を生活保護の生活扶助から捻出している。
- ・ 医療費などの負担が大きい。
- ・ 相手方から裁判をしつこく起こされており、法テラスも使用しているが、支払いがふくれあがっている。
- ・ 破産手続きをしたため。

問9で「やや苦しい」「大変苦しい」と答えた方にお聞きします。

問9-2 家計が苦しいと思う理由を教えてください。（あてはまるものすべて）

家計状況で『やや苦しい』『大変苦しい』と答えた人29人に家計が苦しいと思う理由について複数回答で聞いたところ、「家庭環境が変わって家計が苦しくなった（離婚、出産、子育て、病気、介護等）」が9人（31.0%）で最も多く、次いで「借金やローンがある」が7人（24.1%）、「生活に必要な収入を得られるところに就職できなかった」「理由はわからない」がともに6人（20.7%）となっています。



その他の自由記述の内容

- ・ 入所していた母子生活支援施設や区役所に相談したが、子どもへのサポート方法がなく、現在も失業状態。
- ・ 自分の病気で手術後体調が元のように戻らなかったから正規での就職が不可能と判断し、非正規雇用になり収入が減ったから。
- ・ 心身の病気があり長くは働けず、生活保護と併用して生活をしている。
- ・ 慰謝料の支払いがある。

問10 あなたの現在の生活の満足度を教えてください。

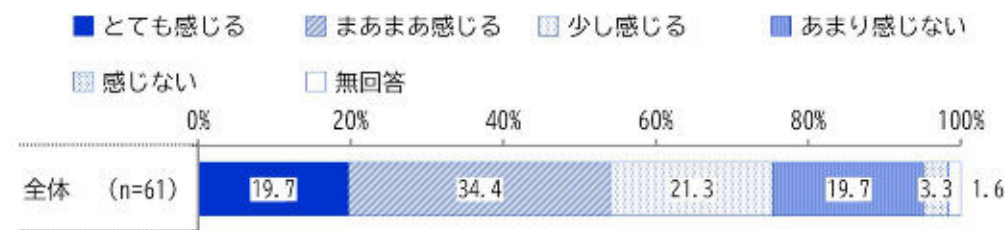
現在の生活の満足度について聞いたところ、「まあ満足している」が20人（32.8%）で最も多く、次いで「満足している」が14人（23.0%）、「どちらともいえない」が11人（18.0%）となっています。

また、「やや不満である」と「不満である」をあわせた“不満である”が15人（24.6%）となっています。



問11 あなたは現在、ストレスや生きづらさを感じていますか。

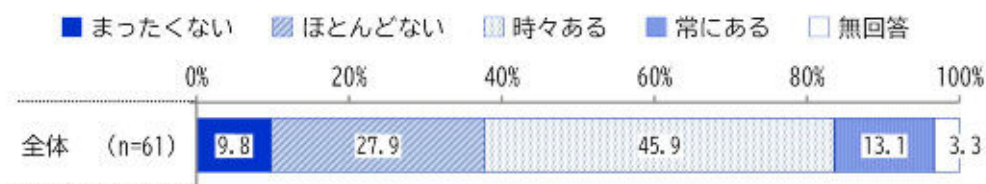
現在のストレスや生きづらさについて聞いたところ、「まあまあ感じる」が21人（34.4%）で最も多く、次いで「少し感じる」が13人（21.3%）、「とても感じる」「あまり感じない」がともに12人（19.7%）となっています。



問12 あなたは自分が他の人達から孤立していると感じることがありますか。

自分が他の人達から孤立していると感じることについて聞いたところ、「時々ある」が28人（45.9%）で最も多く、次いで「ほとんどない」が17人（27.9%）、「常にある」が8人（13.1%）となっています。

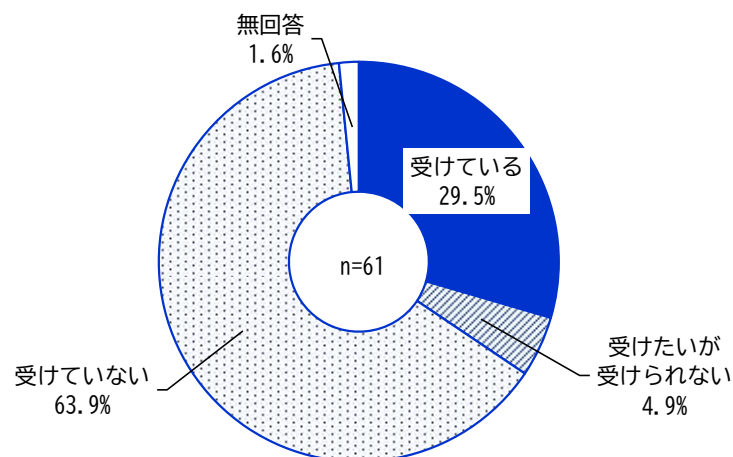
また、「時々ある」と「常にある」をあわせた“感じることもある”が36人（59.0%）で約6割が孤立していると感じています。



問13 あなたは、現在、心理的ケア（カウンセリングなど）を受けていますか。

現在、心理的ケア（カウンセリングなど）を受けているかについて聞いたところ、「受けていない」が39人（63.9%）で最も多く、次いで「受けている」が18人（29.5）%、「受けたいが受けられない」が3人（4.9%）となっています。

さらに現在、心理的ケアを『受けている』と答えた人18人に受診頻度について聞いたところ、「月に1～2回程度」が14人（77.8%）で最も多く、次いで「週に1回程度」「数ヶ月に1回程度」がともに2人（11.1%）となっています。

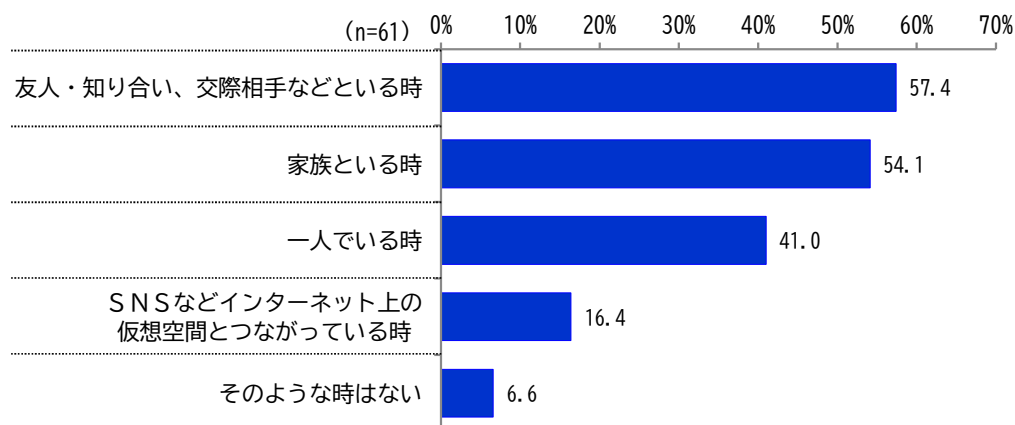


「受けたいが受けられない」の理由

- ・ 出費がかかるから。
- ・ 継続的に受けられる状況にない。受けられるところがない。良いカウンセラーを見つけるのが難しい。
- ・ どこで受ければいいのかかわからないから。

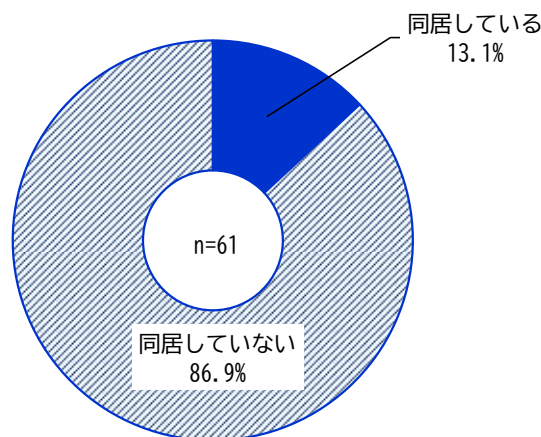
問 14 あなたが安心できる時を教えてください。（あてはまるものすべて）

安心できる時について複数回答で聞いたところ、「友人・知り合い、交際相手などという時」が35人（57.4%）で最も多く、次いで「家族という時」が33人（54.1%）、「一人である時」が25人（41.0%）となっています。



問 15 あなたは親と同居していますか。

親との同居について聞いたところ、「同居していない」が53人（86.9%）、「同居している」が8人（13.1%）となっています。



問 15 で親と「同居している」と答えた方にお聞きします。

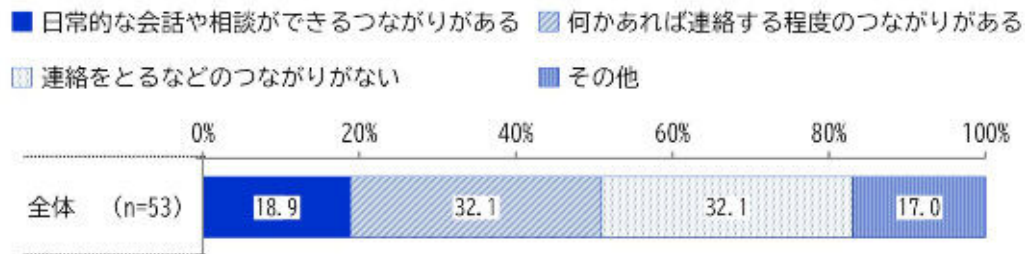
問 15－ 1 あなたは親とどのくらいのつながりがありますか。

親と『同居している』と答えた人 8 人に親とどのくらいのつながりがあるかについて聞いたところ、「日常的な会話や相談ができるつながりがある」が5人（62.5%）、「必要事項の伝達程度のつながりがある」が3人（37.5%）となっています。「つながりがない」「その他」と答えた人はいませんでした。

問15で親と「同居していない」と答えた方にお聞きします。

問15－2 あなたは親とどのくらいのつながりがありますか。

親と『同居していない』と答えた人53人に親とどのくらいのつながりがあるかについて聞いたところ、「何かあれば連絡する程度のつながりがある」「連絡をとるなどのつながりがない」がともに17人（32.1%）、「日常的な会話や相談ができるつながりがある」が10人（18.9%）となっています。

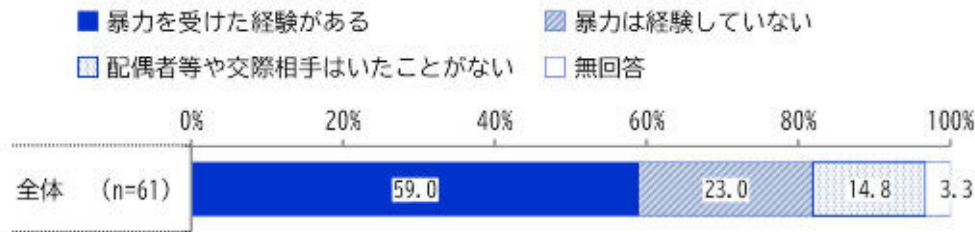


その他の自由記述の内容

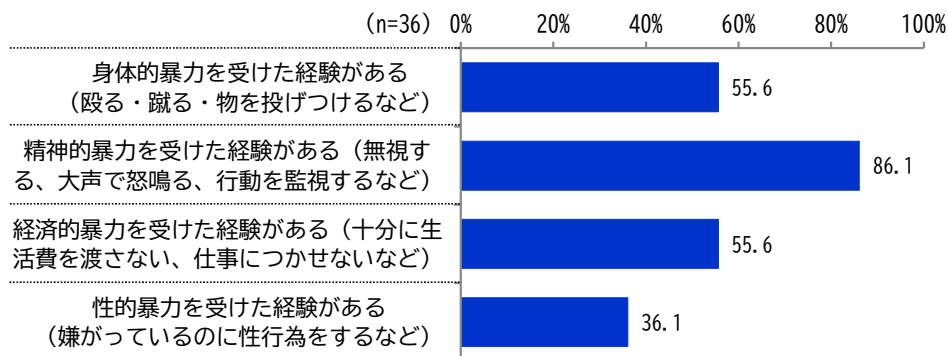
- ・ 両親が他界している。（5）
- ・ なし（2）
- ・ 連絡先を知らない。
- ・ 両親は離婚しているため、片方の生死は不明で音信不通。一緒だった人の親は他界。
- ・ 母子施設に来てから連絡が取れていない。
- ・ 父のみ連絡がとれる。

問 16 あなたは配偶者等や交際相手から暴力を受けた経験がありますか。（あてはまるものすべて）配偶者等や交際相手がいたことがない場合は「配偶者等や交際相手はいたことがない」に○をつけてください。

配偶者等や交際相手から暴力を受けた経験について聞いたところ、「暴力を受けた経験がある」は36人（59.0%）、「暴力は経験していない」は14人（23.0%）となっています。

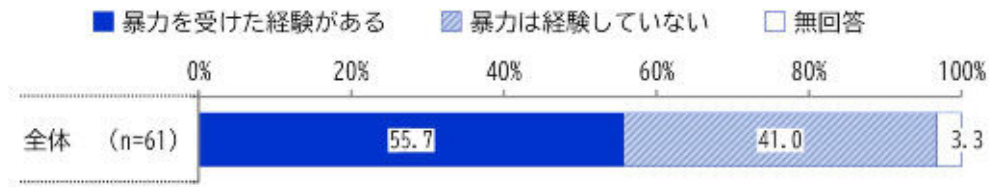


『暴力を受けた経験がある』と答えた人36人に配偶者等や交際相手から暴力を受けた経験について複数回答で聞いたところ、「精神的暴力を受けた経験がある（無視する、大声で怒鳴る、行動を監視するなど）」が31人（86.1%）で最も多く、次いで「身体的暴力を受けた経験がある（殴る・蹴る・物を投げつけるなど）」「経済的暴力を受けた経験がある（十分に生活費を渡さない、仕事につかせないなど）」がともに20人（55.6%）、「性的暴力を受けた経験がある（嫌がっているのに性行為をするなど）」が13人（36.1%）となっています。

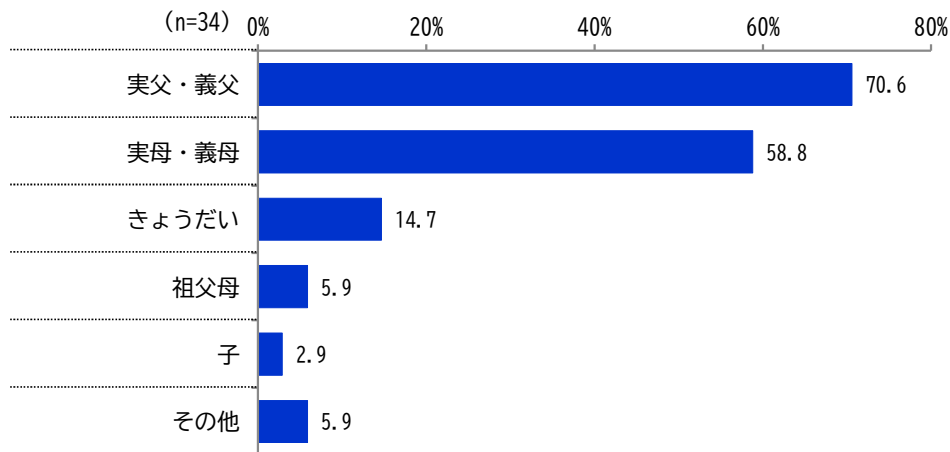


問 17 あなたは以下のような家族から暴力を受けた経験がありますか。(あてはまるものすべて)

家族から暴力を受けた経験について聞いたところ、「暴力を受けた経験がある」は34人(55.7%)、「暴力は経験していない」は25人(41.0%)となっています。



『暴力を受けた経験がある』と答えた人34人に家族から暴力を受けた経験について複数回答で聞いたところ、「実父・義父」が24人(70.6%)で最も多く、次いで「実母・義母」が20人(58.8%)、「きょうだい」が5人(14.7%)となっています。



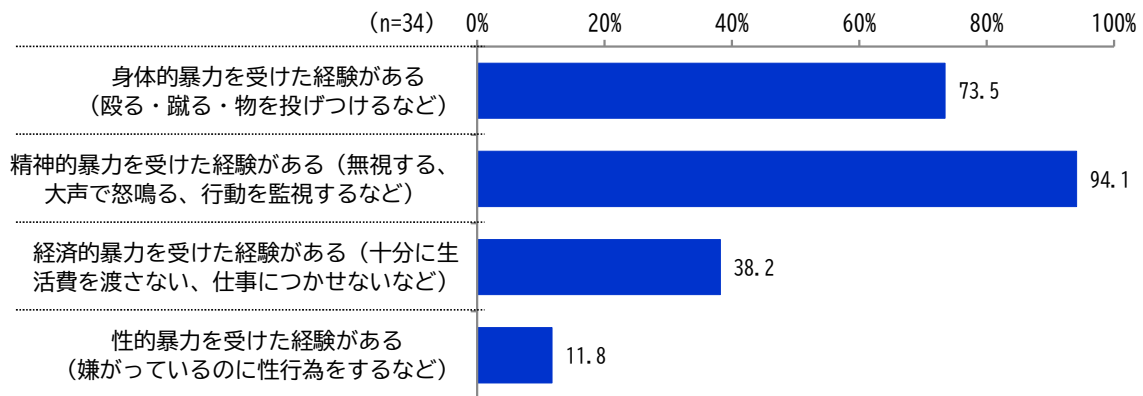
その他の自由記述の内容

- ・ 知人
- ・ 娘婿
- ・ 母の知り合い
- ・ おば

問17で家族から「暴力を受けた経験がある」と答えた方にお聞きします。

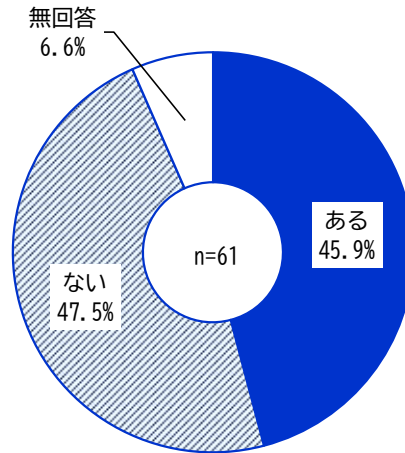
問17-1 あなたは家族からどのような暴力を受けたことがありますか。(あてはまるものすべて)

家族から『暴力を受けた経験がある』と答えた人34人に、どのような暴力を受けたかについて複数回答で聞いたところ、「精神的暴力を受けた経験がある(無視する、大声で怒鳴る、行動を監視するなど)」が32人(94.1)で最も多く、次いで「身体的暴力を受けた経験がある(殴る・蹴る・物を投げつけるなど)」が25人(73.5%)、「経済的暴力を受けた経験がある(十分に生活費を渡さない、仕事につかせないなど)」が13人(38.2%)となっています。



問 18 あなたはこの一年の間に、家族や配偶者と暮らしている期間がありましたか。

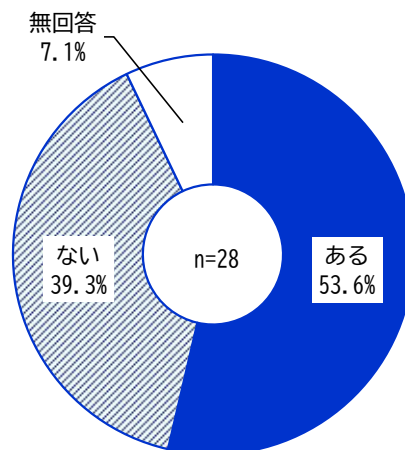
この一年の間に、家族や配偶者と暮らしている期間があったかについて聞いたところ、「ない」が29人（47.5%）、「ある」が28人（45.9%）となっています。



問 18 で「ある」と答えた方にお聞きします。

問 18-1 家族や配偶者と暮らしている自宅に居場所がないと感じたり、家族の問題行動などで負担を感じた経験がありますか。

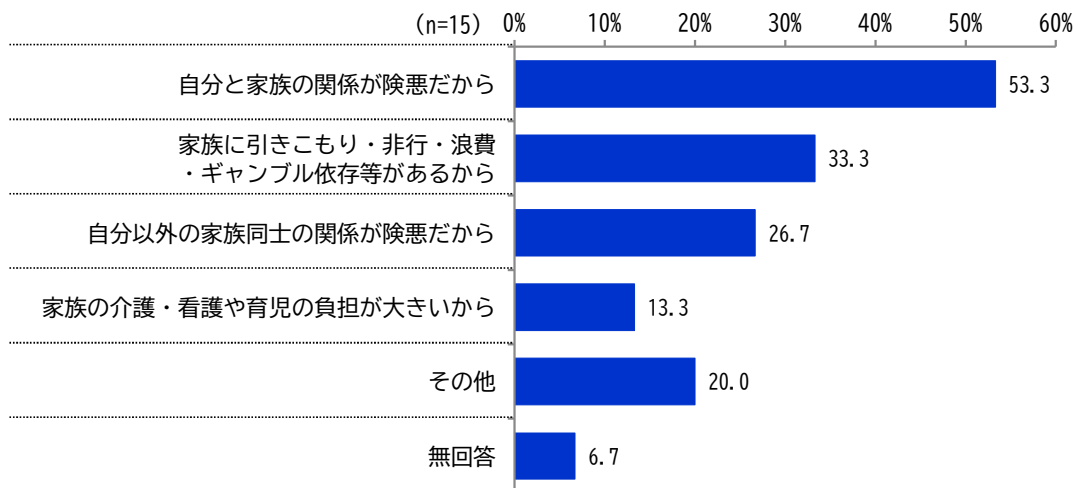
この一年の間に、家族や配偶者と暮らしている期間が『ある』と答えた人28人に家族や配偶者と暮らしている自宅に居場所がないと感じたり、家族の問題行動などで負担を感じた経験について聞いたところ、「ある」が15人（53.6%）、「ない」が11人（39.3%）となっています。



問18-1で「ある」と答えた方にお聞きます。

問18-2 その理由を教えてください。(あてはまるものすべて)

家族や配偶者と暮らしている自宅に居場所がないと感じたり、家族の問題行動などで負担を感じた経験が『ある』と答えた人15人にその理由について複数回答で聞いたところ、「自分と家族の関係が険悪だから」が8人(53.3%)で最も多く、次いで「家族に引きこもり・非行・浪費・ギャンブル依存等があるから」が5人(33.3%)、「自分以外の家族同士の関係が険悪だから」が4人(26.7%)となっています。



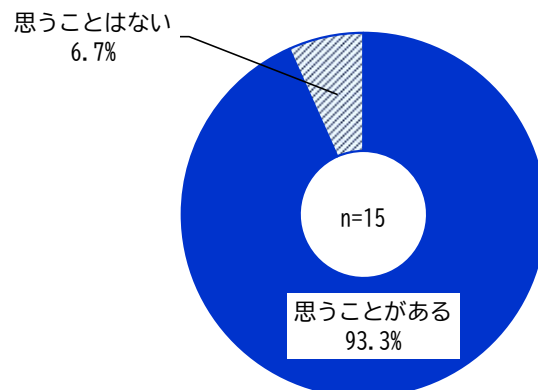
その他の自由記述の内容

- ・ 行動を制限されるから。
- ・ 子どもにADHDがあり、用意などがなかなか進まないときは少し疲れを感じる。
- ・ 配偶者の転職が多い。

問18-1で「ある」と答えた方にお聞きます。

問18-3 家庭問題があるとき、自宅に帰れない・帰りたくないと思うことがありますか。

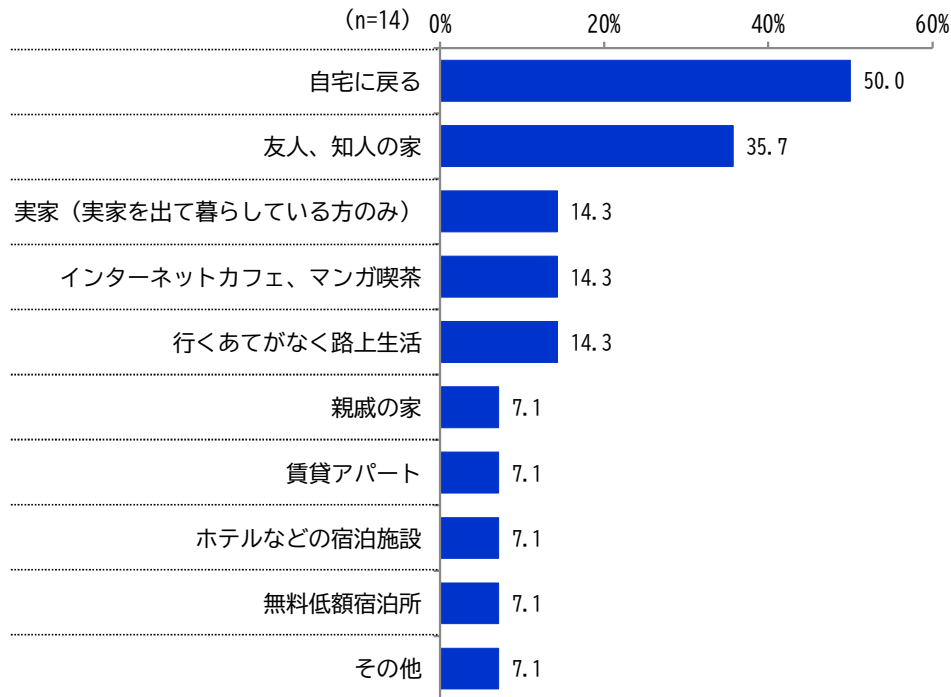
家族や配偶者と暮らしている自宅に居場所がないと感じたり、家族の問題行動などで負担を感じた経験が『ある』と答えた人15人に自宅に帰れない・帰りたくないと思うかどうかについて聞いたところ、「思うことがある」が14人(93.3%)、「思うことはない」が1人(6.7%)となっています。



問18-3で「思うことがある」と答えた方にお聞きします。

問18-4 自宅に帰れない・帰りたくないときに、あなたはどのようなところに行きますか。(あてはまるものすべて)

自宅に帰れない・帰りたくない『思うことがある』と答えた人14人に自宅に帰れない・帰りたくないときに、どのようなところに行くかについて複数回答で聞いたところ、「自宅に戻る」が7人(50.0%)で最も多く、次いで「友人、知人の家」が5人(35.7%)、「実家(実家を出て暮らしている方のみ)」「インターネットカフェ、マンガ喫茶」「行くあてがなく路上生活」がともに2人(14.3%)となっています。

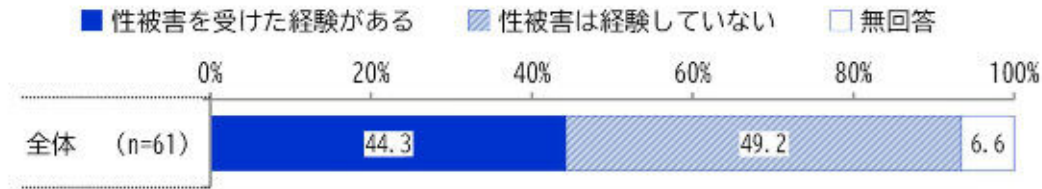


その他の自由記述の内容

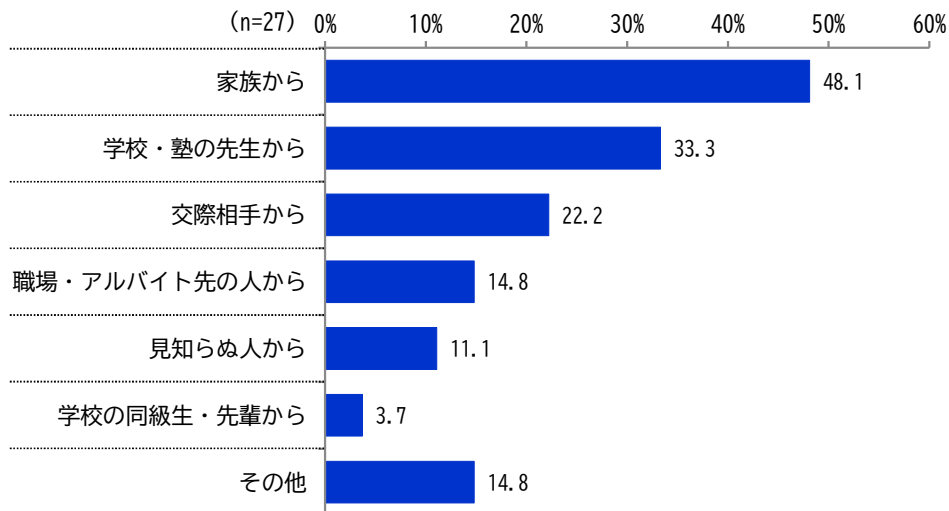
- ・ SNSで泊めてくれる人を探す。

問 19 あなたは以下のような人から性被害を受けた経験がありますか。(あてはまるものすべて)

性被害を受けた経験について聞いたところ、「性被害を受けた経験がある」は27人(44.3%)、「性被害は経験していない」は30人(49.2%)となっています。



『性被害を受けた経験がある』と答えた人27人に性被害を受けた相手について聞いたところ、「家族から」が13人(48.1%)で最も多く、次いで「学校・塾の先生から」が9人(33.3%)、「交際相手から」が6人(22.2%)となっています。

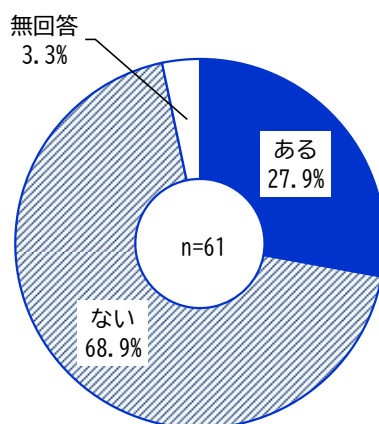


その他の自由記述の内容

- ・ 同性の年下から体の触り合いで一方的に触られたことがある。
- ・ 当時付き合っていた人の知り合いから、集団レイプにあいました。
- ・ 知人

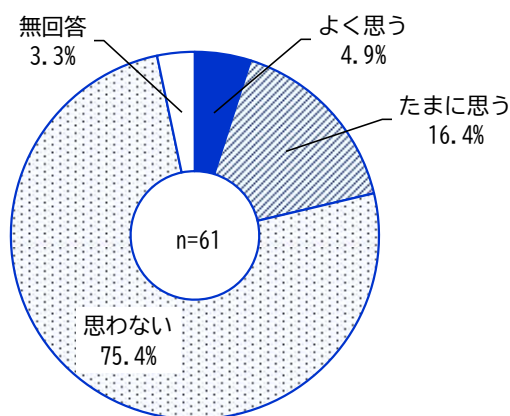
問 20 あなたは予期せぬ妊娠を経験したことがありますか。

予期せぬ妊娠の経験について聞いたところ、「ない」が42人(68.9%)、「ある」が17人(27.9%)となっています。



問 21 あなたはオーバードーズやリストカットをしようと思うことがありますか。

オーバードーズやリストカットをしようと思うかどうかについて聞いたところ、「思わない」が46人(75.4%)で最も多く、次いで「たまに思う」が10人(16.4%)、「よく思う」が3人(4.9%)となっています。



問 22 DV・家庭問題・性被害・経済問題などに直面した時、あなたはどのように対応しますか。

DV・家庭問題・性被害・経済問題などに直面した時、どのように対応するかについて聞いたところ、「相談できる人や場所に相談する」が46人（75.4%）、「相談せず自分で何とかする」が11人（18.0%）となっています。



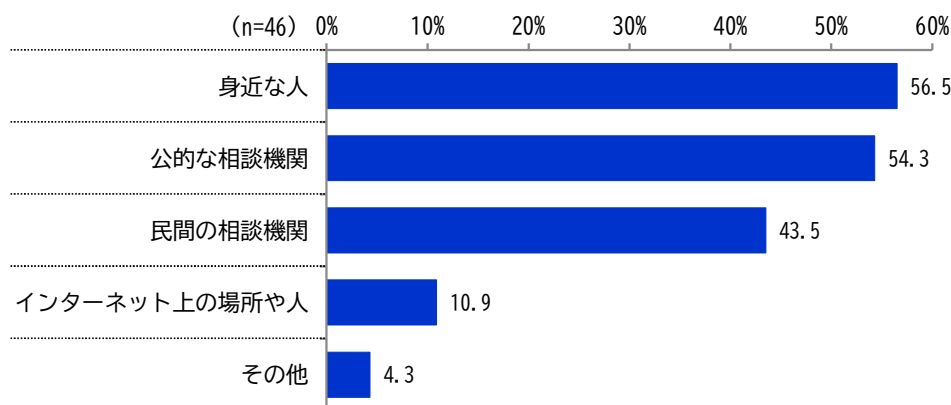
その他の自由記述の内容

- ・ 知人が助けてくれた。
- ・ 放置するつもりはなくて、何とかしたいと思っていたが、周りに相談すると迷惑をかけると思いできなかった。

問 22 で「相談できる人や場所に相談する」と答えた方にお聞きします。

問 22-1 その場合の相談相手、相談先について教えてください。（あてはまるものすべて）

DV・家庭問題・性被害・経済問題などに直面した時、『相談できる人や場所に相談する』と答えた人46人に、その場合の相談相手、相談先について複数回答で聞いたところ、「身近な人」が26人（56.5%）で最も多く、次いで「公的な相談機関」が25人（54.3%）、「民間の相談機関」が20人（43.5%）となっています。



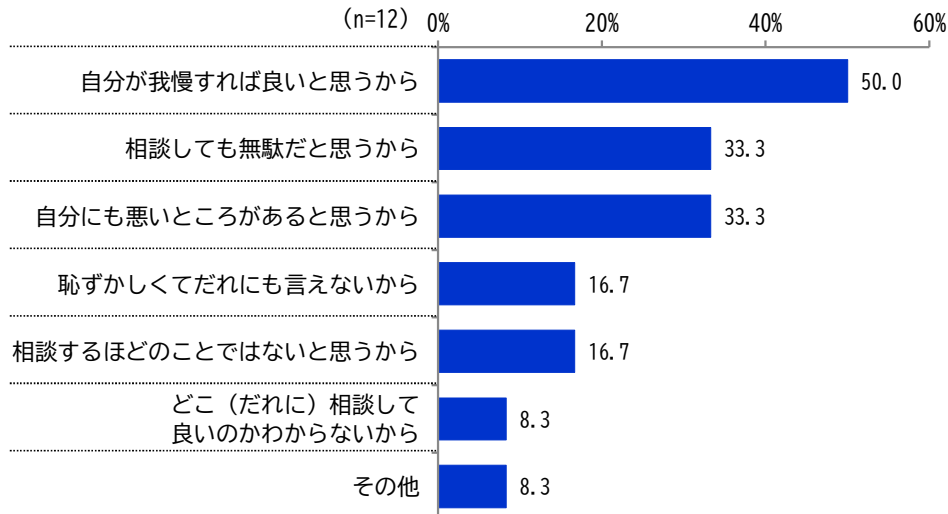
その他の自由記述の内容

- ・ 自分がいた施設の職員
- ・ 入所施設

問22で「相談せず自分で何とかする」「相談せず放置する」と答えた方にお聞きします。

問22-2 あなたが相談しない理由を教えてください。（あてはまるものすべて）

DV・家庭問題・性被害・経済問題などに直面した時、『相談せず自分で何とかする』『相談せず放置する』と答えた人12人に、相談しない理由について複数回答で聞いたところ、「自分が我慢すれば良いと思うから」が6人（50.0%）で最も多く、次いで「相談しても無駄だと思うから」「自分にも悪いところがあると思うから」が4人（33.3%）、「恥ずかしくてだれにも言えないから」「相談するほどのことではないと思うから」が2人（16.7%）となっています。

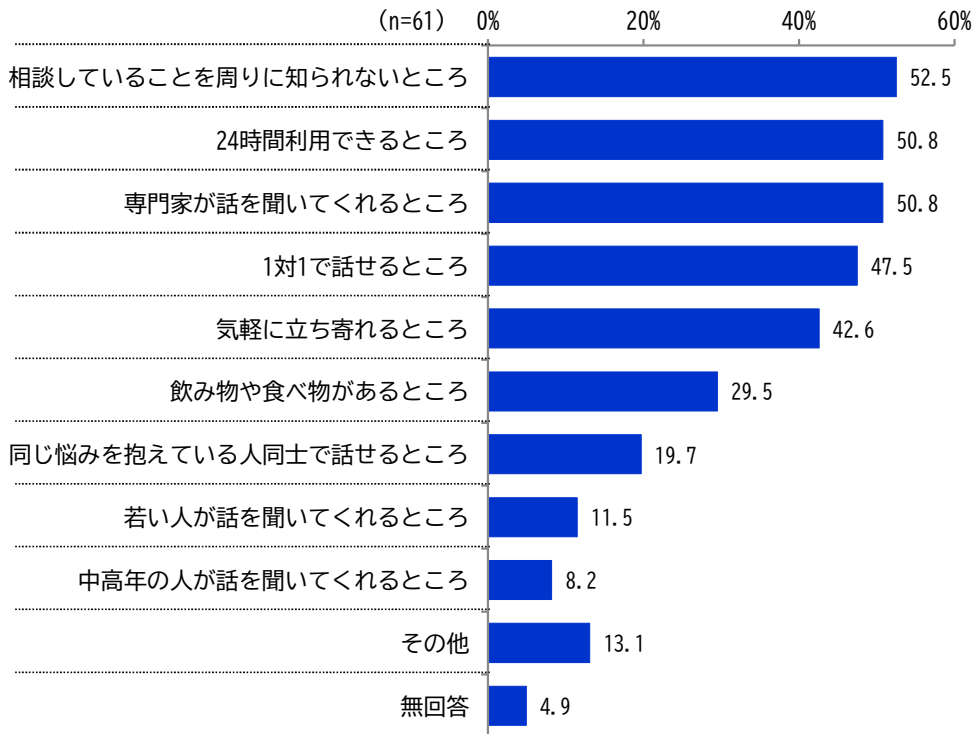


その他の自由記述の内容

- ・ 精神的暴力、子どもへの精神的虐待について相談したが、理解してもらえなかったため。
- ・ 息子からの暴力について相談することで相談相手に迷惑をかけてしまうため（息子に相手を殺すと言われていた）。

問 23 あなたが様々な問題や困りごとを相談するならどのようなところが良いか教えてください。（あてはまるものすべて）

様々な問題や困りごとを相談するならどのようなところが良いかについて複数回答で聞いたところ、「相談していることを周りに知られないところ」が32人（52.5%）で最も多く、次いで「24時間利用できるところ」「専門家が話を聞いてくれるところ」が31人（50.8%）、「1対1で話せるところ」が29人（47.5%）となっています。

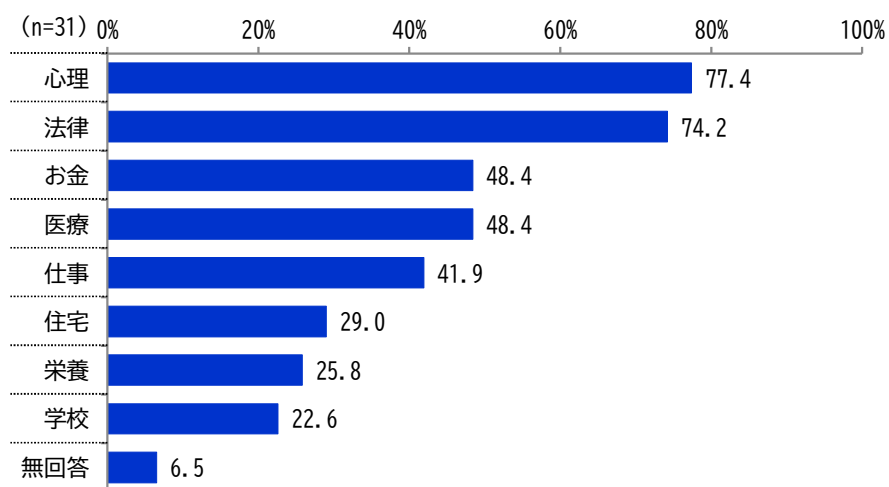


その他の自由記述の内容

- ・ 解決できるところはない。
- ・ そもそも相談しようと思ってない、過ぎた頃に知り合いに愚痴ることはあると思う。
- ・ 信頼、信用できるところ
- ・ 無料で相談できるところ
- ・ 気づかれずに相談できるところ。こちらから出向く事や時間ができないとき、対応を相談してくれるところ

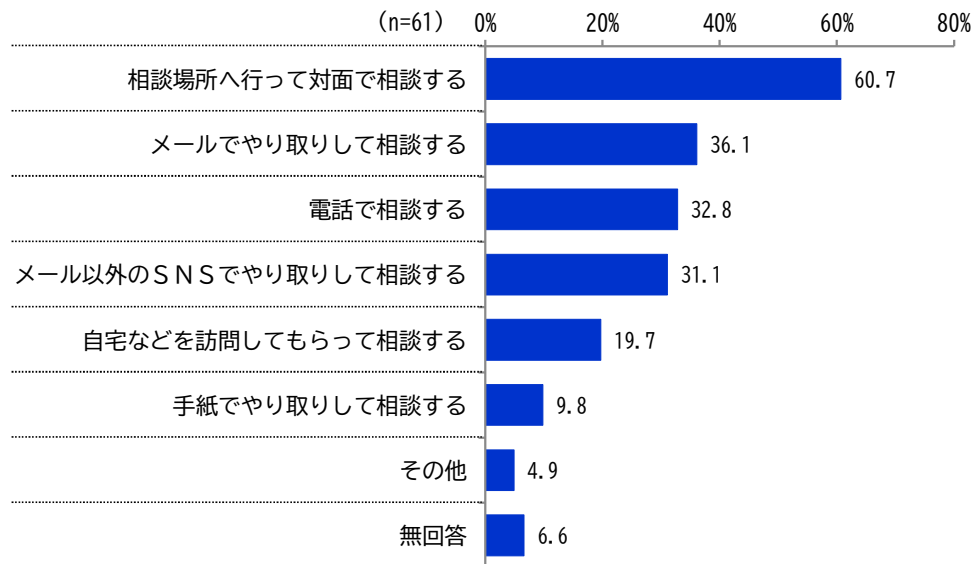
問23-1 専門分野（あてはまるものすべて）

様々な問題や困りごとの相談先の希望で『専門家が話を聞いてくれる』と答えた人31人に、専門分野について複数回答で聞いたところ、「心理」が24人（77.4%）で最も多く、次いで「法律」が23人（74.2%）、「お金」「医療」が15人（48.4%）となっています。



問 24 あなたが希望する相談方法を教えてください。（あてはまるものすべて）

希望する相談方法について複数回答で聞いたところ、「相談場所へ行って対面で相談する」が37人（60.7%）で最も多く、次いで「メールでやり取りして相談する」が22人（36.1%）、「電話で相談する」が20人（32.8%）となっています。

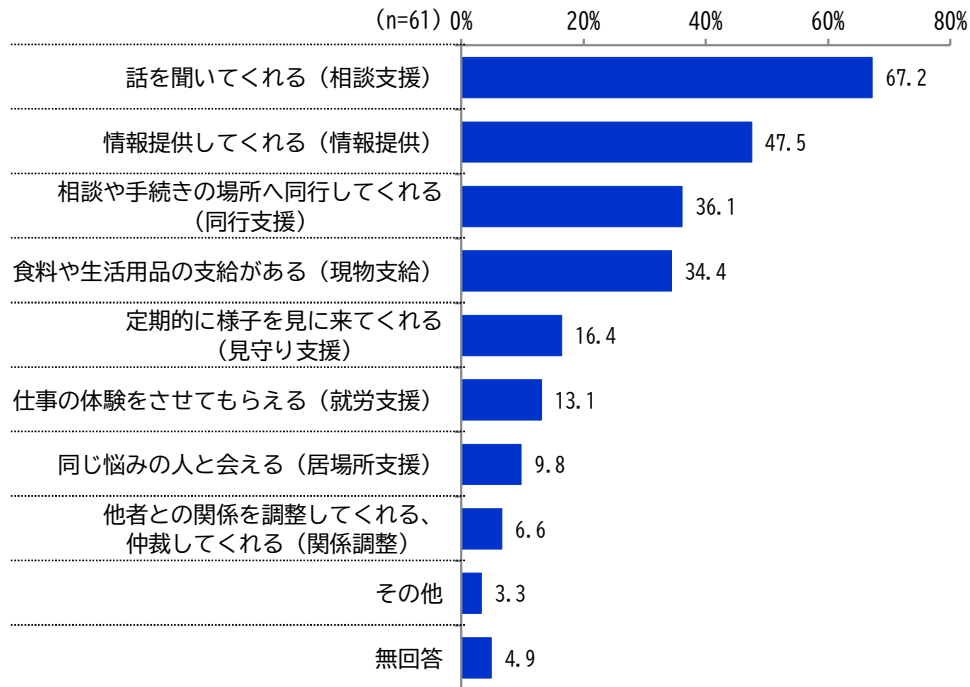


その他の自由記述の内容

- ・ 相談しようと思ったことがないのでわからない。
- ・ zoom など
- ・ 相手に気づかれず普段の生活のスタイルの中でどこか相談できるもの

問 25 あなたが希望する相談・支援の方法を教えてください。（あてはまるもの3つまで）

希望する相談・支援の方法について複数回答で聞いたところ、「話を聞いてくれる（相談支援）」が41人（67.2%）で最も多く、次いで「情報提供してくれる（情報提供）」が29人（47.5%）、「相談や手続きの場所へ同行してくれる（同行支援）」が22人（36.1%）となっています。



その他の自由記述の内容

- ・ 就労経験があり、スキルがある人に対する就労支援
- ・ 住まいや生活の相談、支援をしてくれる。

問 26 あなたが、どのようなタイミングで支援を受けたいか教えてください。

どのようなタイミングで支援を受けたいかについて聞いたところ、「困ったらすぐ」が36人（59.0%）、「困る前から」が13人（21.3%）となっています。

